

第4章 基本的な方向

白岡市教育振興基本計画（第1期）の推進状況や、学校評価の結果などをふまえ、本計画の基本的方向を以下のとおり定めます。

第1節 基本理念

本市は、「学び楽しむまち」を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な人間を育成するとともに、家庭・地域・学校が一体となって、市民一人一人のライフステージに応じた教育・学習活動を推進します。

また、特色ある地域文化を活かしつつ、「白岡らしさの発見と創造」を図り、あらゆる機会と場所で自由に「学び」「楽しみ」「創る」ことのできる生涯学習社会の実現を目指します。

第2節 基本構想

「学び楽しむまちづくり～白岡らしさの発見と創造～」

市民一人一人が、生涯にわたって、あらゆる機会と場所で「学び」「楽しみ」「創る」ことのできる社会を目指します。

生涯学習を単に趣味の延長ととらえるのではなく、学習成果を他に伝えることにより、仲間の輪を広げることや、より深みのある学習を進めることにつながります。

また、新たな出会いの中から、それまで気づかなかった視点や、新たな発見が生まれることが期待されます。

白岡市は豊かな自然と先人の築いてきた優れた文化・風土が息づくまちです。市民一人一人がふるさとに誇りと愛着をもって、このような白岡市のよさ（＝「白岡らしさ」）をしっかりと受け止め（＝「発見」）、新しい時代に適合したものに発展させ（＝「創造」）、次世代に伝えていきます。

家庭や地域における教育を樹木の根に、学校教育を幹になぞらえると、社会教育は枝や葉、花や果実に相当します。

家庭、地域、学校が一体となって「いつでも・どこでも・誰でも学べる環境づくり」を推進し、一人一人がたくましく枝や葉を広げ、豊かな花や実をつけることを目指します。

《基本構想図》

学び楽しむまちづくり



